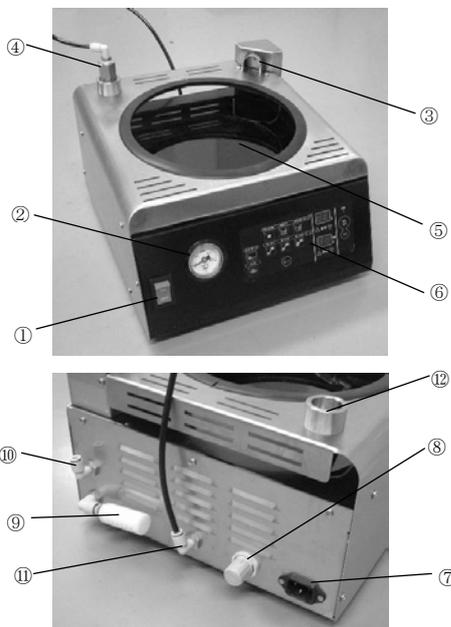


機械器具 6 9 歯科用蒸和器及び重合器
 一般医療機器 歯科技工用重合装置 35761000
フィットレジン マルチキュア

【形状・構造及び原理等】

【外観】

1) ヒーターユニット



(背面)

番号	名称
①	電源スイッチ
②	圧力計
③	温度センサー
④	エアークラ
⑤	トッププレート
⑥	操作パネル
⑦	インレット
⑧	エア圧力調整つまみ
⑨	サイレンサー
⑩	エアジョイント1
⑪	エアジョイント2
⑫	エアークラ受

2) プレッシャーポット



番号	名称
①	エア注入バルブ
②	安全弁
③	プレッシャーリリースバルブ
④	セーフティロック
⑤	测温シール
⑥	レバー (上・下)

【定格】 (ヒーターユニット)

- 1) 電源 AC100V 50/60Hz
- 2) 電源入力 1350VA
- 3) 電撃保護の形式の分類 クラス I

【寸法及び質量】

- 1) ヒーターユニット
 - ①寸法 幅310×奥行350×高さ220 (mm)
 - ②質量 7.4kg
- 2) プレッシャーポット
 - ①寸法 胴径210×高さ160 (mm)
 - ②質量 2.4kg

【特性・性能又は機能】

- 1) ヒーターユニット
 - ①型式 FDS-C-1
 - ②使用温湿度範囲 温度10～40℃、湿度30～85%
 - ③保存温湿度範囲 温度0～40℃、湿度10～85%
 - ④使用ガス及び供給圧力 圧縮空気
0.2～0.6MPa
 - ⑤使用圧力 0.2MPa
 - ⑥ヒーター ハイラジエントヒーター 1300W
 - ⑦温度検出方法 非接触式温度センサー
 - ⑧温度センサー精度 ±3℃ (室温25℃時)
 - ⑩制御方法 マイクロコンピュータ制御
 - ⑪重合モード
 - スタンダードモード…… 50℃・30分
 - ステップモード
 - モード1 …… 50℃・20分→65℃・30分
 - モード2 …… 50℃・20分→80℃・30分
 - モード3 …… 50℃→70℃・20分→90℃・30分
 - マニュアルモード…… 温度設定50～90℃
時間設定10分～24時間
 - メモリ1、2 …… マニュアルモード設定の記憶
 - プレスモード…… 加圧のみ、時間設定10分～24時間

2) プレッシャーポット

- ①型式 FDS-P-1
- ②使用圧力 0.2MPa
- ③安全弁吹出し圧力 0.28MPa
- ④槽の容積 5.7L

【使用目的又は効果】

歯科技工室で、義歯床用レジン等の高分子材料の重合に用いる。

【使用方法等】

・使用方法の詳細については、取扱説明書の「3. 各部の名称とはたらき」「5. 使用方法」を必ず参照してください。以下に概要を示します。

【使用方法】

- 1) プレッシャーポットの水位線まで水を入れ、蓋をしてヒーターユニットのトッププレートにセットします。
- 2) ヒーターユニットの電源スイッチをONにします。

取扱説明書等を必ずご参照ください。

- 3) 使用する重合モードボタンを選択し、セットボタンを長押しします。選択した重合モードプログラムの準備状態に入ります。本器の重合モードは、以下のモードを選択できます。
スタンダードモード… 50℃・30分
ステップモード
モード1…………… 50℃・20分→65℃・30分
モード2…………… 50℃・20分→80℃・30分
モード3…………… 50℃→70℃・20分→90℃・30分
マニュアルモード… 温度設定 50～90℃、時間設定 10分～24時間
メモリ1、2………… マニュアルモード設定の記憶
プレスモード………… 加圧のみ、時間設定 10分～24時間
- 4) 温度表示の点滅が点灯に変わった後、プレッシャーポットの蓋を開け、レジンを入れたフラスコをプレッシャーポット内に収めます。
- 5) プレッシャーポットの蓋を開め、ヒーターユニットのエアークラップをプレッシャーポットのエア注入バルブに接続します。
- 6) 重合プログラムの開始
“重合開始” ボタンを長押しします。重合プログラムの開始と同時にエアが供給されます。
重合プログラムを停止したいときには、“終了” ボタンを長押しします。
- 7) 重合プログラムの終了
重合プログラムが終了すると、エアが排除され、アラームが鳴り、各表示ランプが消灯します。
- 8) フラスコの取り出し
プレッシャーポットの蓋を開け、フラスコを取り出します。

〔使用方法に関連する使用上の注意〕

- 1) 引火性や、可燃性の物の近くに設置しないこと。
- 2) 水のかかるような場所に設置しないこと。
- 3) 交流 100V-15A 以上のコンセントを電源とすること。また、他の機器を同一コンセントに接続する場合は、合計電流値がそのコンセントの定格値を超えないようにすること。
- 4) 本器の重さに充分耐えうる水平な台に設置し、側面及び背面は壁面より 20cm 以上、上面は 150cm 以上のスペースを設けること。
- 5) 換気のよい場所に設置すること。
- 6) 供給する圧縮空気は、0.6MPa (ゲージ圧) を超えないこと。
- 7) ヒーターユニットの電源を入れるときは、プレッシャーポット内の水が水位線までであることを確認すること。
- 8) 本器運転中は、ヒーターユニット及びプレッシャーポットは高温になっているため、フラスコの出し入れや操作時には火傷に注意すること。
- 9) 本器運転中は、プレッシャーポットをヒーターユニットから外さないこと。
- 10) 加圧前に、プレッシャーポットの上下のレバーが合わさって、蓋が確実に装着されていることを確認すること。

〔使用上の注意〕

〔重要な基本的注意〕

- 1) 濡れた手で電源プラグをコンセントより抜き差ししないこと。
- 2) ヒーターユニットに水をかけたり、金属片を入れたりしないこと。
- 3) 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理な力を加えたりしないこと。また、重い物を載せたり、挟み込んだりしないこと。
- 4) コンセントは緩んでいたり、ホコリのたまったものを使用しないこと。また、風通しをよくすること。
- 5) 使用後は電源スイッチを切ること。また、長期間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜き、エアの供給元バルブを必ず閉めること。
- 6) 温度センサー部には物を置かないこと。また、開口部を塞がないこと。
- 7) プレッシャーポットの測温シールを剥がさないこと。
- 8) 煙が出たり、異臭がするなどの異常が発生したときは、使用をやめること。
- 9) プレッシャーポットは、ガスコンロなどで直接火にかけないこと。
- 10) 本器のヒーターユニットとプレッシャーポットの組み合わせ以外では使用しないこと。

〔保管方法及び有効期間等〕

〔保管方法〕

- ・本器は、室温にて保管すること。
- ・本器は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

* * 〔保守・点検に係る事項〕

・詳細は取扱説明書の「6. 保守・点検」、「7. 異常を感じたら」、並びに「10. 保証について」を参照して下さい。以下に概要を示します。

- 1) 付属の取扱説明書に従い、日常の保守・点検を励行すること。
- 2) 本器を使用中に異常を感じたら直ちに使用を中止して、取扱説明書に従い、点検・修理を行うこと。
- 3) 本器の点検や清掃を行うときは、電源スイッチを切って、本器の各部を充分冷却してから行うこと。
- 4) 部品交換以外の分解、修理や改修は絶対行わないこと。
- 5) プレッシャーポットの測温シールが汚れたら、柔らかい布等で清掃すること。

* * 6) 本器を使用中に異常を感じたり、横転などで外部から大きな力が加わり、外観上、凹みなどの損傷が認められる場合、直ちに使用を中止し、取扱説明書に従って点検又は修理依頼をすること。

* 〔製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等〕

製造販売業者	株式会社 松風
住所	〒605-0983 京都市東山区福稲上高松町 11
電話番号	075-561-1112